

ハローキティの小公女 (1994)

Hello Kitty

メディア オリジナルビデオ アニメ

ジャンル ファミリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 30分

TV放映 1994/07/21 ~

【解説】

サンリオを代表するアイドルキャラクターたちと世界中の童話をコラボレーションさせたOVAシリーズ「サンリオ世界名作映画館」の第11巻。本OVAはサンリオの看板キャラクターであるキティちゃん、19世紀にフランシス・ホジソン・バーネットが著した児童小説『小公女』をミックスしている約30分の作品。心の優しい少女セーラ（キティ）は愛するお父さんと離れ、一人で寄宿学校の生活を始めることになった。明るいセーラの人柄は寄宿学校の級友相手にだけでなく、小間使いの少女ベッキーにも優しく接し、誰もがセーラを好きになってゆく。だがそんな楽しい日々には不安な影が忍び寄ってきた。なんとセーラの父が旅先で命を落としたという報せが学校に届いたのだ。これを知った学校のミンチン先生は、セーラが天涯孤独になったことを理由に、ベッキーと同じ小間使いとして彼女を屋根裏部屋で暮らせるのだった……。本作のキティ（セーラ）も他の多数の「キティ」アニメと同様に林原めぐみが演じている。

【クレジット】

監督 波多正美

演出 玉野陽美

原作 フランシス・ホジソン・バーネット Frances Hodgson Burnett

脚本 星山博之

作画監督 井坂純子

美術監督 金子正幸

音楽 難波正司

声の出演 林原めぐみ

太田真一郎

弘中くみ子

冬馬由美

セーラ（キティ）

インド人の青年

ミンチン先生

ベッキー